



# プラチャレ通信

Vol.17  
2月

2025年2月1日発行

毎月一日は「しがプラチャレンジの日」

滋賀県では、毎月一日の「しがプラチャレンジの日」に合わせて、その月に県民のみなさんに実践していただきたいプラスチックごみ削減に向けたチャレンジ(プラチャレ)をこの通信でお知らせしています。今月のプラチャレの取組を、ぜひ実践してみましょう！



毎月ついたち  
しがプラチャレンジの日

## 2月のプラチャレテーマは 「日常でのプラごみ削減を意識しよう！」

私たちの身の回りにはプラスチック製品。便利な一方で、プラスチックごみが環境に与える影響が問題になっています。ご家庭でも少しの工夫で、プラごみを減らすことができます。ここでは、誰でも簡単に始められる具体的なアイデアをご紹介します！



まずは意識を  
変えることから

- 「このプラスチック、本当に必要？」と考える習慣をつける
- 買い物や外食時に、使い捨てのものを減らす選択をする

家庭で簡単にできる  
アクション

買い物での工夫

- マイバッグ、マイボトルを持ち歩く
- 野菜や果物はなるべく包装されていないものを選ぶ
- 詰め替え用商品や大容量の商品を選ぶ



日常生活での工夫

- 家庭で出るプラスチックごみを分別して市町や店頭の回収場所に出す
- プラスチック製品を修理やリメイクし、長く使う
- プラスチック製品の代わりに、ガラスや紙、木製などのものを選ぶ



子どもと一緒に楽しむ工夫

- ペットボトルキャップやプラスチック容器を使った工作をしてみる
- 家庭で「プラごみゼロチャレンジDAY」を設け実践してみる



プロジェクトキャラクター  
こがみちよういち  
湖神挑一



たくさんを一度に変える必要はありません。まずは、自分にできることから少しずつ始めてみましょう。毎日の小さな行動が、大きな変化につながります！

プラごみ削減のための第一歩を、今日から始めてみませんか？

〈ご意見・お問合わせ先〉

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 [TEL]077-528-3477 [FAX]077-528-4845